

## 山梨県の県土利用の現況と推移

- 国土利用計画（山梨県計画、第5次：H26～H38）では、「県土の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標」を定めている。
- 同計画における基準年次（H26）における状況、目標年次（H38）における目標値及び現況値（H29）は、次表のとおり。

表 県土利用の規模の目標と推移

(単位:ha、%)

項目 利用区分	土地利用の推移			年平均増減量	
	(基準年次) H26	(現況値) H29	(目標年次) H38	(計画期間) H26～H38	(実績値) H26～H29
農地	24,470 (5.5)	23,858 (5.3)	22,500 (5.0)	△ 164	△ 204
森林	345,695 (77.4)	345,715 (77.4)	345,040 (77.3)	△ 55	7
原野等	1,971 (0.4)	1,971 (0.4)	1,970 (0.4)	△ 0	0
水面・河川・水路	9,164 (2.1)	9,158 (2.1)	9,140 (2.0)	△ 2	△ 2
道路	11,730 (2.6)	11,524 (2.6)	13,070 (2.9)	112	△ 69
宅地	18,486 (4.1)	18,740 (4.2)	19,200 (4.3)	60	85
住宅地	11,835 (2.7)	12,078 (2.7)	12,400 (2.8)	47	81
工業用地	1,189 (0.3)	1,249 (0.3)	1,310 (0.3)	10	20
その他宅地	5,462 (1.2)	5,413 (1.2)	5,490 (1.2)	2	△ 16
その他	34,983 (7.8)	35,561 (8.0)	35,570 (8.0)	49	193
合計	446,499	446,527	446,499	-	-

注：各年次の（ ）内は構成比を示す。

## 【解説】

## ア 農地

平成29年（10月1日現在を基本、以下同じ）の現況面積は23,858haである。

目標ベースでは、平成26年から平成38年までに年平均164haの減少を見込んでいたが、実績では平成29年までに年平均204haの減少で推移しており、減少ペースはやや早い。

## イ 森林

平成29年の現況面積は345,715haである。

目標ベースでは、平成26年から平成38年までに年平均55haの減少を見込んでいるが、実績では平成29年までに総量の減少は生じていない（農地の山林化に伴う森林への編入等による）。

## ウ 原野等

平成29年の現況面積は1,971haであり、平成26年から変化していない。

## エ 水面・河川・水路

平成29年の現況面積は9,158haである。

平成26年から平成38年までに年平均2haの減少を見込んでおり、実績でも平成29年までに年平均2haの減少で推移している。

## オ 道路

平成29年の現況面積は11,524haである。

平成26年から平成38年までに年平均112haの増加を見込んでいるが、実績では平成29年までに年平均69haの減少で推移している。

## カ 宅地

平成29年の現況面積は18,740haである。

平成26年から平成38年までに年平均60haの増加を見込んでいるが、実績では平成29年までに年平均85haの増加となっており、増加ペースはやや早い。